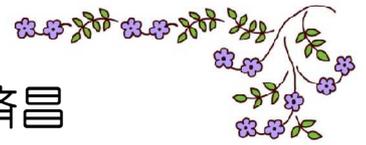


2010-2011 年度

会長総括 会長 劉 済昌



平成 21 年 12 月の年次総会に於いて会長エレクトに承認され、昨年 7 月より会長として 1 年間私なりに頑張ってきました。その間理事・幹事をはじめ、たくさんの会員の協力で何とか本日を迎えることが出来ました。本当に有難うございます。それでは 1 年間の総括をさせていただきます。まず初めに、渡邊ガバナー補佐におかれましては、

1 年間本当に精力的に 9 グループのロータリーを訪問され、地区の行事をはじめインターアクト年次大会・IM・ライラなど行い大変ご苦労されました。特に五島には 10 数回も訪問されたと聞いてます。本当に有難うございました。では、各委員会の総括に移らせて頂きます。

SAA 委員会は、勝野理事のもと親睦活動委員会との協力を図り、司会進行は SAA 委員が交代で行い『明るく楽しく』品位ある例会運営をして頂きました。また全例会を禁煙例会とし、6 月～9 月をクールビズ例会としました。会員一人ひとりがエコ活動を意識し、欠席連絡徹底による食事のムダ削減、マイ箸持参を推進しました。また、テーブル席の抽選方式を継続し、会員相互の親睦を図ると同時に、着席テーブルのバランスが取れ、食事のムダ削減につながりました。会長エレクト担当のクラブ奉仕委員会では、職業分類・会員選考は江上委員長のもと、職業分類表を確認の上、新規職業項目を補充したり、未充填職業に新会員を推薦して頂くよう依頼しました。また推薦された新会員はいずれも会員選考上の職業分類、人格識見等問題なく承認されました。会員増強委員会は安永委員長のもと、今期は 6 名の退会、3 名の入会という結果でありました。初期の目標であった純増 2 名を、達成できなかったことは残念ではありますが、原因としては退会者の後任が補充されなかった事と、経済状況の不透明さにより入会者をなかなか発掘出来なかった事だと思えます。しかし、会員増強は継続して行わなければならない事であるので、来期も引き続き頑張りたいと思えます。ロータリー情報委員会は



栗原委員長のもと、親睦活動委員会と協力し、5 回の西会を開催致しました。その中で、ロータリーの知識や情報を、栗原委員長はじめ、島崎さん、島田さん、寺坂さんに特別講師になって頂き、中身の濃い西会となりました。日高理事担当のクラブ奉仕委員会では、出席・記録保存・雑誌委員会は川口委員長のもと、5 年間の出席データーをまとめ

報告し、出席率の低下と参加人数の報告を行い、出席アップとメーキャップをお願いしました。

また、2009-10 年度の例会 100% 出席表彰を行いました。親睦活動委員会は宮脇委員長のもと、例会において各種お祝品を贈呈しました。観月、忘年、新年、観桜、それから来週行われます賀寿会と、し好を凝らした移動例会を計画し、中でも観月例会では、宮脇委員長の手作りのセットで早押しクイズ大会を催し、また忘年例会では、皆様よりご提供頂いた賞品で福引大会を行い、大変盛り上がりました。また、西会も 5 回行いました。ニコニコについても本年度 150 万の目標に後少しですので、最後の賀寿会例会に期待します。プログラム委員会は川瀬委員長のもと、卓話をして頂く方の

決定と、スケジュールの管理が主なテーマで、卓話については出来るだけ幅広い話題を取り上げて、多岐にわたる社会の変化を実感しようという理念のもと、人選致しました。



クラブ会報・広報委員会は増崎委員長のもと、週刊での会報の発行を行い、行事の告知並びに報告を行いました。予定していた会員の紹介等が進まず、各クラブのメーキャップの報告及びクラブ紹介で代案としました。松尾悦次理事担当



の職業奉仕委員会では、職業奉仕委員会は三田委員長のもと、例会毎に4つのテストの唱和を行いました。職業奉仕月間の職場訪問例会では我々の例会場である「ホテルニュー長崎」を訪問先とさせて頂き、普段見られない舞台裏を見学することが出来ました。しかし、職業奉仕活動者の選出表彰が出来なかつた事が残念でした。ボランティア情報委員会は牧委員長のもと、大震災後の非常ボランティアの組織図の設定を試みました。中野理事担当の社会奉仕委員会では、人間尊重委員会は松尾保委員長もと、日蓮宗明練寺修徒 村田孝元様に「六道輪廻」について卓話を頂きました。地域発展・環境保全是河野委員長のもと、マリア園の毛布クリーニング、今年で最後となる風頭公園での16回目の植樹祭を行いました。

榎本理事担当の国際奉仕委員会では、世界社会奉仕委員会は山口委員長のもと、グラバー奨学生受け入れ事業として、7月14日から3週間アバディーン市より



ケリー・ジョンソンさんを長崎RCと共同で受け入れ、無事終了しました。次年度グラバー奨学生のアバディーン派遣については、長崎大学より応募があつた中から選考会を実施し1名決定致しました。ロータリー財団は山下委員長のもと、財団プログラムや寄付につき、例会を中心に理解活動を推進しましたが、1人100ドルの目標は残念ながら達成することができませんでした。

また、ロータリー財団国際親善奨学生として、今年度は中野華子さんをスイスへ派遣し、次年度は池田加奈さんが8月頃にオランダへ出発予定です。

米山記念奨学委員会は石橋委員長のもと、米山に関する情報提供を積極的に推進し、目標の金額を達成することが出来ました。水本理事担当の新世代委員会では、



青少年委員会は前田委員長のもと、9月に予定していた高島釣り大会が当日雨天により中止したため、代わりに本年6月に市民の森においてネイチャーゲーム協会会員の指導の下「ネイチャーゲーム」を実施し、昼食には森林体験館にてロータリアン調理のバーベキューや焼きそばを食べ、園児達との親交を深めました。

また5月には、五島で開催されたライラに青年7名ロータリアン8名で参加しました。インターアクト委員会は寺坂委員長のもと、海星IAC

例会の中で3分間スピーチを実施し、西クラブから毎回多数の会員の



参加がありました。昨年の7月にはインターアクト年次大会が開催されインターアクト11名、ロータリアン6名が参加しました。またビッグ



Nスタジアムで開催されたプロ野球観戦には、施設の子供達を招待し、海星IACからも弁当配り等のお手伝いをして頂きました。

最後にインターアクト地区委員に中野さん、ライラ地区委員に山口さん、財団国際親善奨学生カウンセラーに馬場さん

と榎本さん、インターアクト顧問に渡邊さんがそれぞれ頑張って頂きました。以上を持ちまして1年間の総括とさせて頂きます。ありがとうございました。

